

普通階・無窓階算定書

防火対象物名称 〇〇株式会社

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(1 階)

算定者氏名 〇〇 〇〇

床面積 (A)	基準開口面積 (A/30)	有効開口部面積合計	算定結果	※ 消防機関判定
〇〇 m ²	〇〇 m ²	〇〇 m ²	普・無	普・無

開口部位置	建具記号	開口部種別	床からの高さ(m)	幅(m)×高さ(m)×所在数	開口部面積小計(m ²)	備考
北	AW-1	はめごろし窓	0.9	〇〇×〇〇×〇〇	〇〇	
東	AD-2	引違い窓	0.7	〇〇×〇〇×〇〇	〇〇	
南	SS-1	軽量シャッター	0	〇〇×〇〇×〇〇	〇〇	
西	SD-1	片開き戸	0	〇〇×〇〇×〇〇	〇〇	

※ 普通階・無窓階算定書記載要領

1. 地上階について、消防法施行規則第5条の2の規定に適合する開口部のみ記入してください。
2. 算定は、階ごと（仕切り壁等により往来できない場合は、区画された部分ごと）にしてください。
3. 幅及び高さは、現に開放される部分の数値を記入してください。
4. 数値はその都度、小数点第3位以下を切り捨ててください。
5. 「床面からの高さ」欄には、床面から開口部下端までの高さを記入してください。
6. 「開口部種別」欄には、ガラス種別・厚さ及び「引違い窓」・「縦軸回転窓」・「水圧開放装置付」等の種別を記入してください。
7. 算定書には、配置図、建具配置図及び建具表を添付し算定した開口部を朱色で表示してください。